



LINE WORKS等を活用した PTA活性化



流山市立南流山小学校
令和4年度5年度PTA会長 那須原 壮登

内容

- 0 はじめに 活性化とは？
- 1 当校(南流山小学校)の紹介
- 2 実践の内容・活動の概要
- 3 まとめ





共に生きる社会を創り出す子どもを育てる

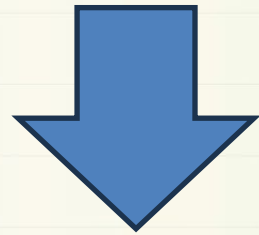


流山市立南流山小学校



0.はじめに 活性化とは？

活性化



活動量が多い？

最小限の活動で楽な組織？



共に生きる社会を創り出す子どもを育てる

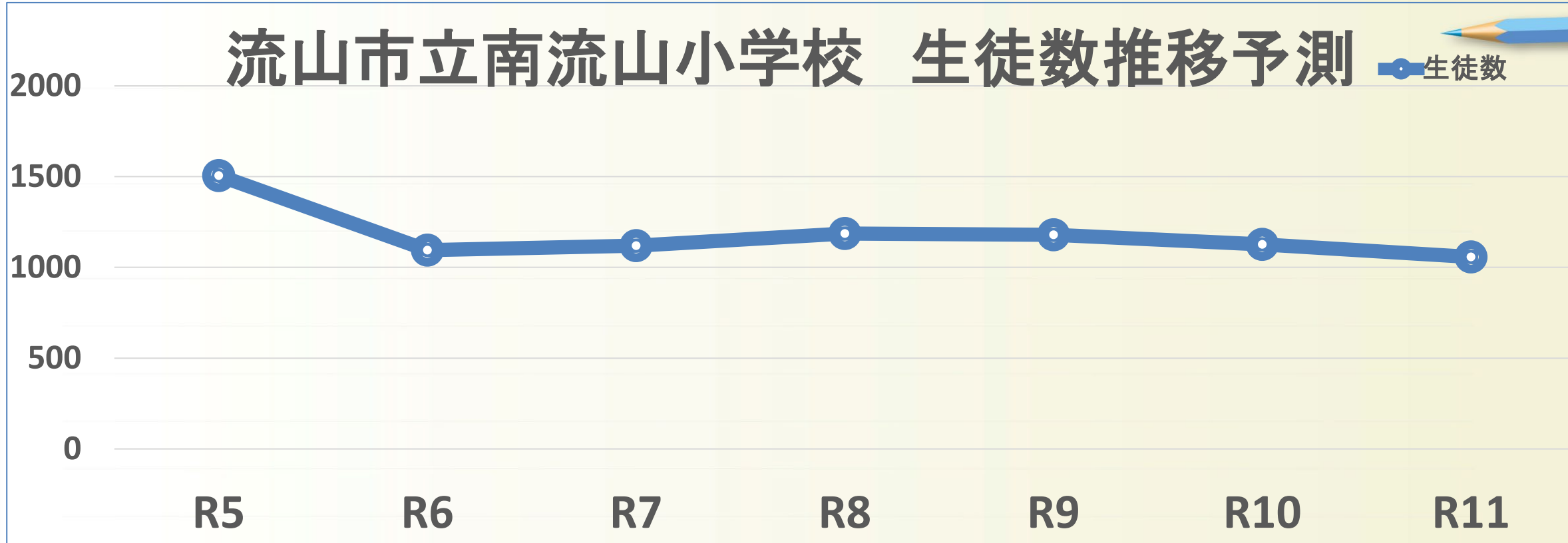


流山市立南流山小学校



1. 南流山小学校の紹介

流山市立南流山小学校 生徒数推移予測



R5 学級数 50クラス
 児童数 1504人
 教職員 104人

学年	特支 知・情	1年	2年	3年	4年	5年	6年	合計
学級数	6	9	9	8	7	6	5	50



共に生きる社会を創り出す子どもを育てる

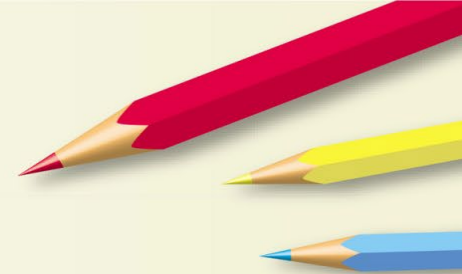


流山市立南流山小学校



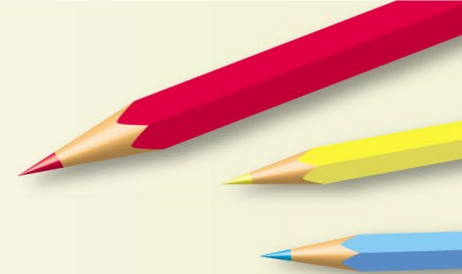
2.実践の内容・活動の概要

引継ぎ時に当校PTAが抱えていた課題



- 引継ぎ時の資料共有がスムーズにいかずに大変
- 役員会の議題が当日まで分からない、一部のメンバーのみ知っている
- 紙の資料が多い。印刷や配布する役員負担が大きい
- 共働きの家庭も多く、PTA活動をすることが難しい
- PTAの活動の意義が伝わっていない
- 連絡系統が不明

課題解決のための実践の内容(取り組んだ順)



- 本部会と常任理事会の会議資料の事前共有と議題整理
(報告=お知らせ、協議=話し合い、審議=決めること)
- 会議をハイブリッド方式へ変更(ZOOMと現地)
- LINE WORKSを導入(最初はクラス役員以上約100名→今は希望者全員へ)
- PTA用複合機、PTA用ポケットWi-Fiの購入
- 組織図作成し、連絡体系整理
- 個人情報取扱い規定の整備
- PTA備品管理台帳と持出管理簿の整備
- 広報活動と教師用PTAタブレット購入(子どもの肖像権対策)
- PTA用ホームページ作成(デジタル委員をアンケートで募集→HP作成済み運用中)
- PTA意義と加入メリットデメリット、退会フロー、旗当番申し送り事項HPへ反映
- PTAホームページ問い合わせフォーム作成→意見参考→建設的な意見は協議へ
- otta(児童見守りサービス)の導入→市へ統計データの報告
- 旗当番用の旗を希望する全家庭へ配布
- 旗当番シフト作成ツールの導入→旗当番を希望の日時で希望の場所で
- 分校に備えて新小学校準備委員会発足(アンケートで募集→当校PTA見学可で稼働中)
- 新PTA会長をアンケートで募集(立候補有→本年度見学可で引継ぎへ)
- 通学路点検にPTA会長も参加→改善提案

なぜ実践できたのか？

やると決めて
人の力を
借りたから

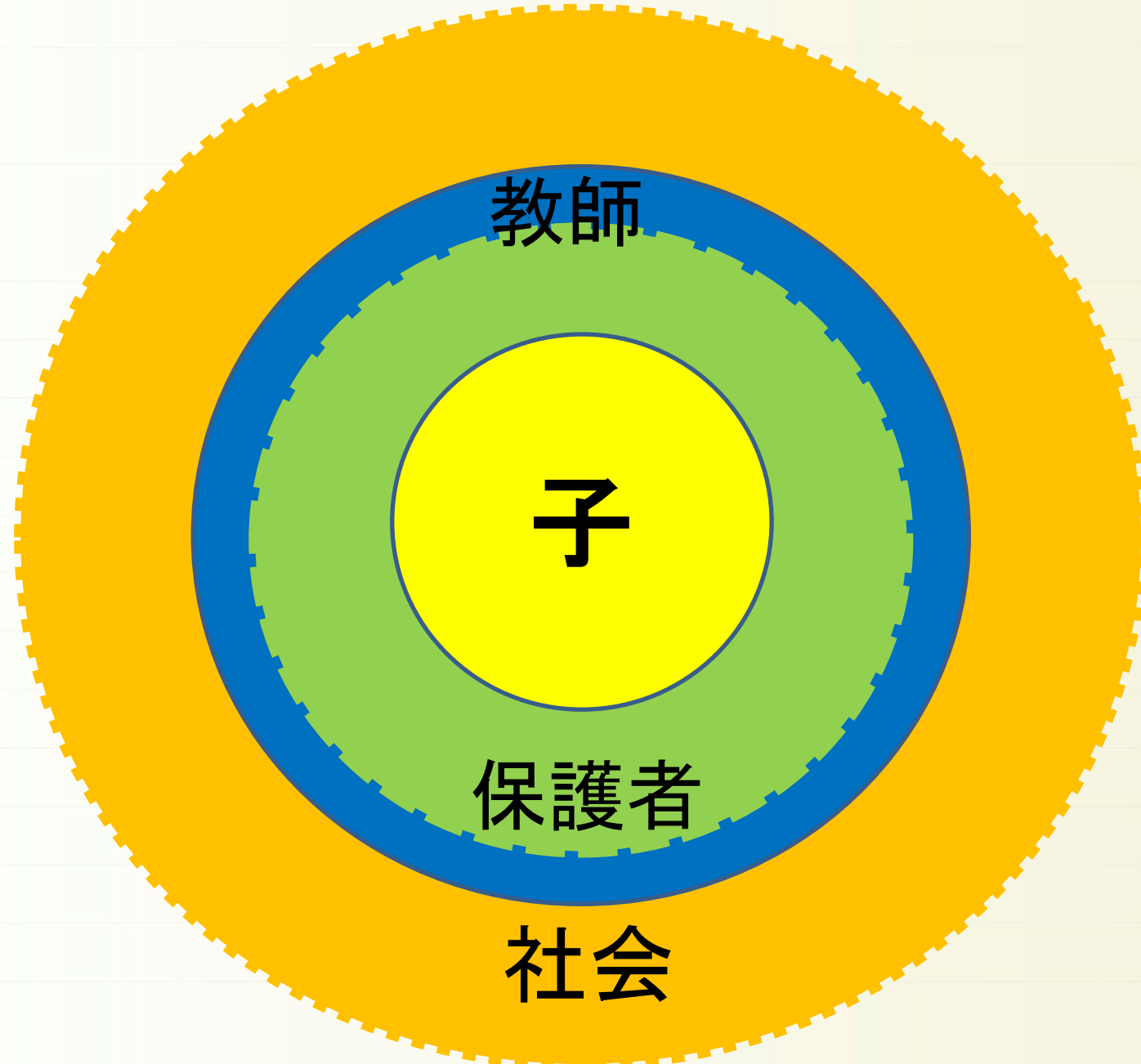


人の力を借りるために LINEWORKSをフル活用



- ノート機能 テーマごとに作成して更新
- 掲示板 全体に周知したいことで使用
- アンケート 決議事項、意向を確認したい時使用
- フォルダとファイル 共有したい資料をテーマごとに整理
- グループ 役割毎に作成、本部会、常任、広報etc

LINEWORKS導入範囲とそれ以外のツール

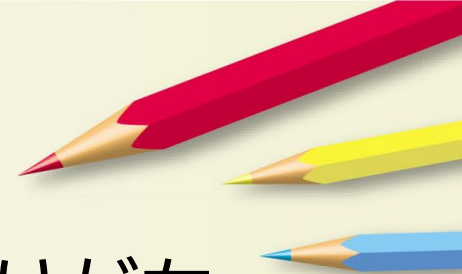


LINE WORKS

スキットメール
PTA活動報告紙

PTAホームページ
学校ホームページ

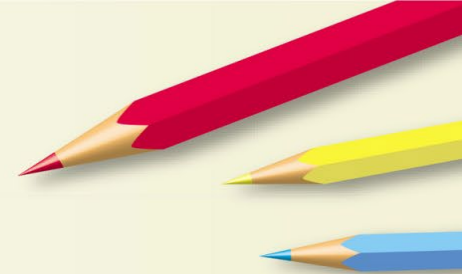
気をつけていること



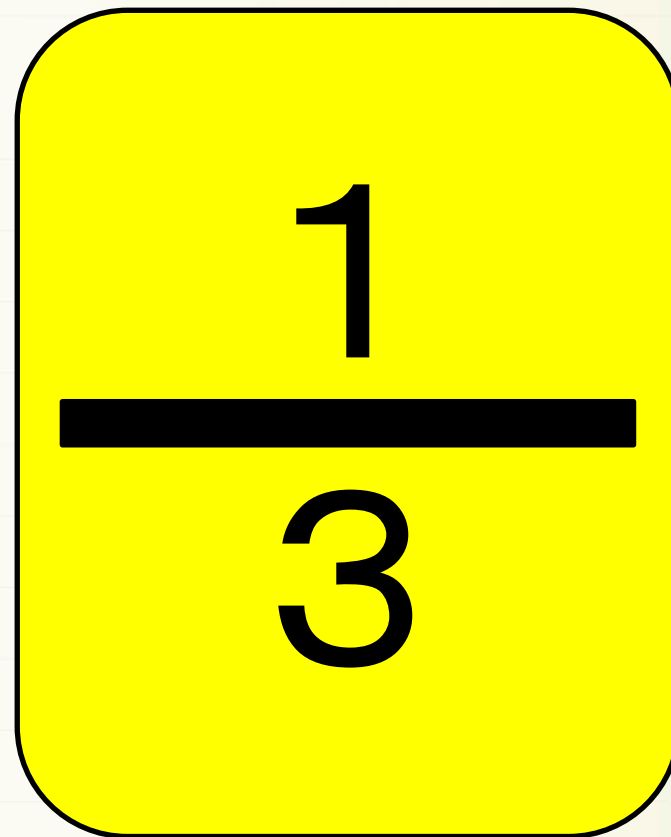
LINE WORKSは一方通行のコミュニケーションになりがち。
アンケート機能で反対に投票した人には、個別にメッセージや電話をし、反対理由を伺い、建設的な意見を取り入れ、再度修正アンケートで前向きな改善につなげる。
表情を見た方が良い内容は本部会や常任委員会で話し合い。
グループ以外での個別メッセージは基本禁止している。
個別質問はPTA問い合わせフォームへ(情報の一元化)



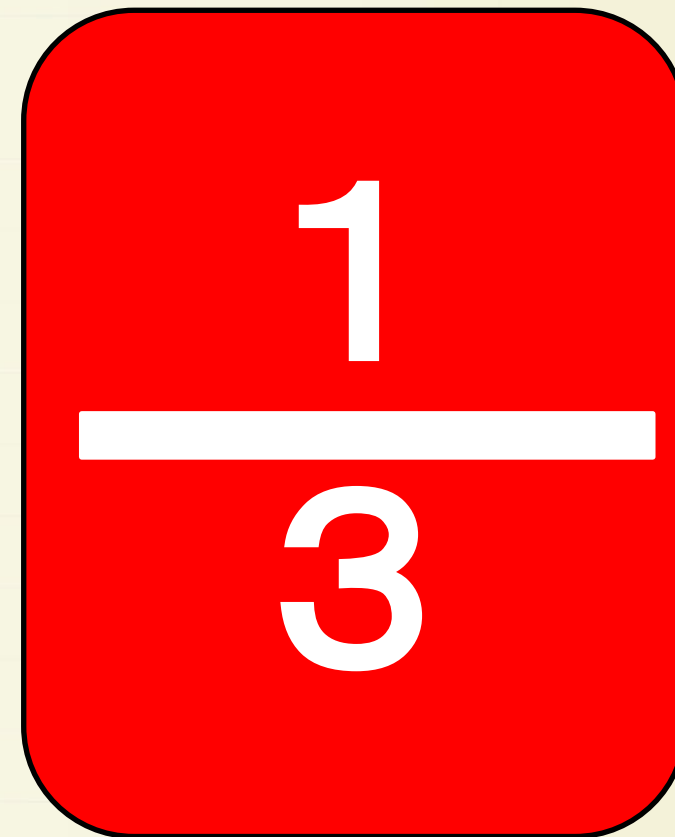
氣を付けている心構え



賛成

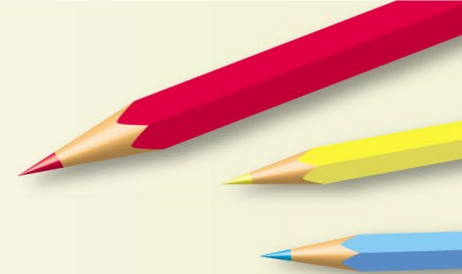


中立



反対

WHYを考える



そもそもPTAって
何のために活動してい
るんだろう？

PTAの趣旨

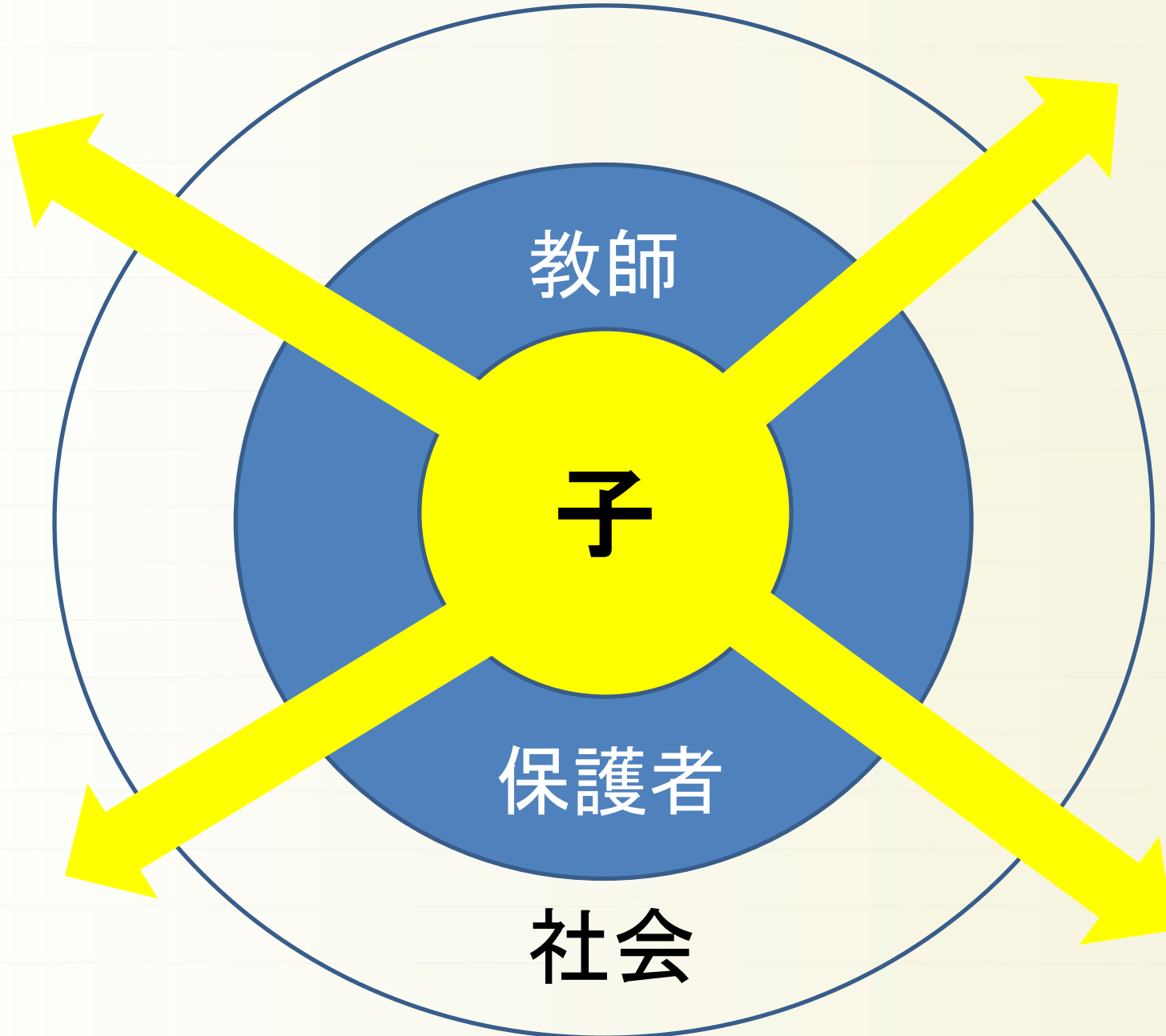


「子供たちが正しく健やかに育っていくには、
家庭と学校と社会とが、その教育の責任を
分けあい、力を合わせて子供たちの幸せの
ために努力していくことが大切である」

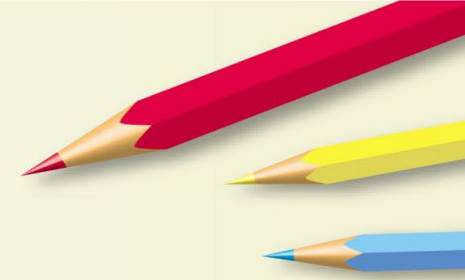
文部省が作成したPTA結成手引書 PTAの趣旨参照

日本PTA全国評議会ホームページ参照

主役は誰か？



さらなる課題



- 任意性を強めると旗当番などで担当がいない日時が発生する。
→やる理由(WHY)を伝え、何がいつ足りてないか情報提供。
- デジタルスキルの引継ぎ
→GOOGLEアンケート作成方法やLINEWORKSなど
操作方法を面談や動画で共有、
参考になりそうなサイトURLと合わせてLINEWORKSのフォルダに入れる。
- 組織をフラットにすると、特定の人やできる人に業務が集中する。
→再現性を保てるように、役割分担を明確にすると共に、
やりがいや楽しさもある、主体的に参加したくなるPTA活動へ。



共に生きる社会を創り出す子どもを育てる

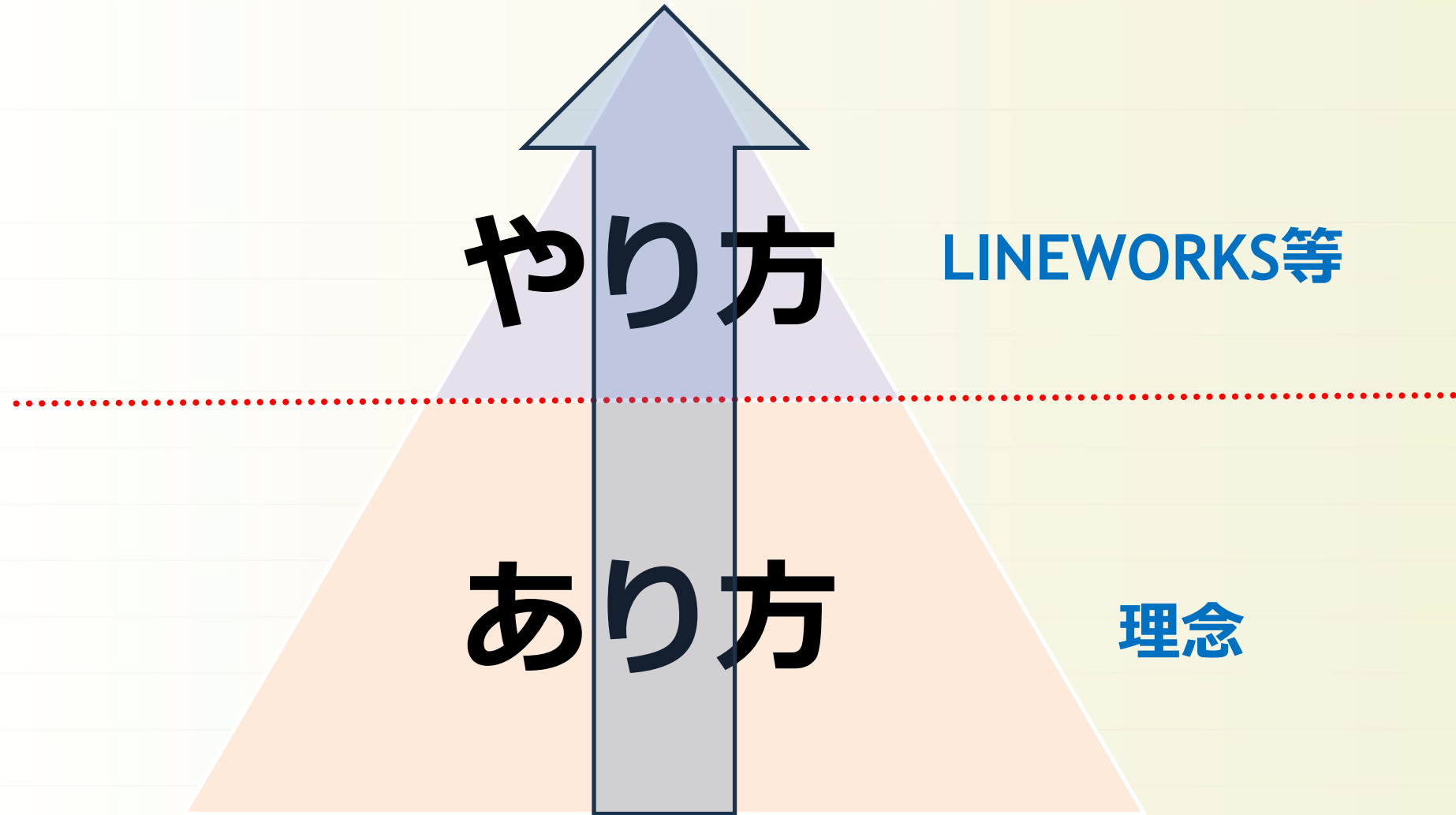


流山市立南流山小学校



3. まとめ

真の活性化＝理念を遂げる組織になること



ご清聴ありがとうございました。

